

可能性を信じて成長する姿

教務主任 早瀬 勝

今年度の学校祭は、生徒会でテーマを「限界を超えろ！みんなの可能性を信じて～Be together as one～」と決定し、仲間との絆を深め、自分たちのもつ潜在能力を伸ばしていこうと取組を進めました。

合唱では、それぞれの学年が、この半年間を通して成長した姿を歌声を通して披露しました。1年生は元気のある声でバランスのとれたハーモニーを聞かせ、2年生は一人一人が充実した歌声で厚みのある合唱となりました。そして、3年生はNHKコンクールの課題曲にもなった難曲に挑み、アカペラの部分や転調する難所を克服し、最上級生らしく、自分たちの思いのこもった演奏となりました。



【全校合唱】

全校合唱は、竹ドームコンサートでも歌った「結」を演奏しました。3年生がリードして、歌声の充実してきた1・2年生も加わり、全校合唱ならではの迫力のある合唱で、十三中学校が歌詞の中に出てくる「何より強い絆で結ばれている」ことを確かめました。

各学年の「総合的な学習の時間」の発表では、自分たちのふるさとをテーマに、1年生は「ふるさと発見塾」や各自の追究活動で調べた「ふるさと氷見」の歴史や自然などを紹介し、2年生は「14歳の挑戦」の活動の様子や学んだこと、3年生はよりよい氷見市となるために調べ、考えた提言について発表し、それぞれに社会の一員としての自覚を高めた姿を披露しました。

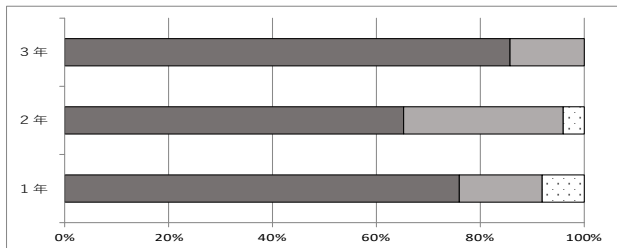
昨年に引き続き、規模を縮小した学校祭となり、楽しみにしていた保護者、地域の皆さまにはご不便をおかけしましたが、多くの励ましや学校祭を開催できたことへの喜びの言葉をいただきました。ありがとうございました。

◆◆◆ 学校祭を振り返って ◆◆◆

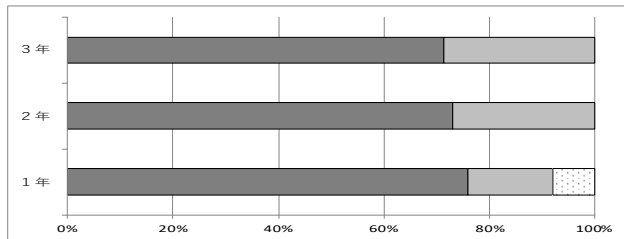
学校祭後の生徒アンケートでは、どの学年の生徒も係の活動やステージ発表の練習に主体的に取り組み、自分の力を出し切ったと回答しています。生徒一人一人が自分の役割を考え、仲間と共によりよい学校祭を作り上げた達成感を感じたことがわかります。

■: 4よくできた □: 3だいたいできた □: 2あまりできなかった ■: 1まったくできなかった

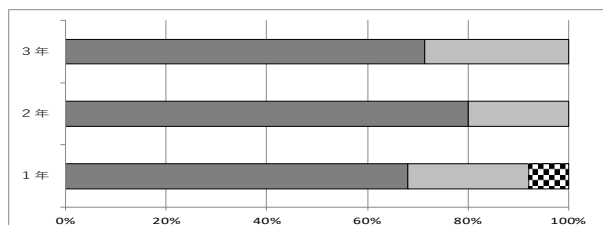
○みんなで協力して、うれしいと感じることができたか。



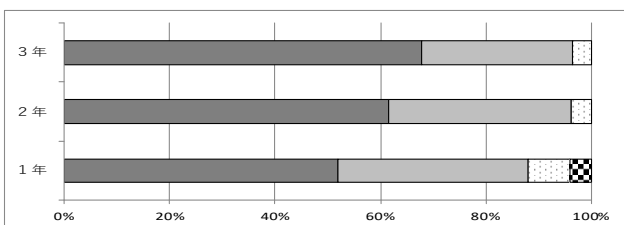
○ステージ発表の練習に主体的に参加し、自分で考えて取り組むことができたか。



○当日のステージ発表では、全力を出し切ることができたか。



○係の活動に主体的に参加し、人の役に立つことができたか。



【生徒の感想】

全校合唱の「結」が印象に残りました。皆で練習したことを発揮し、全校生徒全員が一つになって歌えたからです。

(1年生)

各学年合唱が印象に残りました。特に、3年生の合唱が難しい曲を歌いこなしていたことが印象に残っています。

(2年生)

クラスのみんで合唱を練習している時間がすごく楽しかった。当日も空き時間をしっかり活用してより良い合唱にしようと努力しました。

(3年生)

各学年合唱では、自分たちもこれまで以上に頑張ってお歌えたとし、2、3年生の合唱も一人一人の声が練習の時以上に届いてとても綺麗でした。

(1年生)

学年合唱では、クラス紹介で落ち着いて紹介することができました。また、合唱は練習の成果を出し切れました。

(2年生)

栄光の記録は、自分が責任者の係で失敗することもあったけれど、最後は綺麗に皆に楽しんでもらえるように飾れました。

(3年生)

【保護者の声】

全校生徒数が少ないですが、迫力があり、とても感動しました。皆がよい顔をしていました。

(1年生保護者)

氷見のよいところを学び、子どもたちが住みやすく、ここで子育てをしたいと思えるような氷見市になるよう知恵を出し合っていてほしいと思いました。(2年生保護者)

各学年にあった楽曲で、特に3年生の合唱はさすがだと思える曲に仕上がっていました。

(3年生保護者)

◆◆◆ 学校祭の様子 ◆◆◆



【1年生合唱】



【2年生合唱】



【3年生合唱】



【1年生発表】



【2年生発表】



【3年生発表】



【作品展示室】



【オンステージ】



【生徒会引き継ぎ式】

※ 本校ホームページにも写真が掲載されています。